

Ⅱ. 学部間共通外国語とは

【特 長】

学部間共通外国語は、学部に設置されている外国語科目を補完し、外国語能力を向上させることを目的として設置されている科目です。以下のとおり、多様な学習機会を提供しています。学部の授業と照らし合わせながら、受講科目を決めてください。

- ・学部に設置されていない科目を開講しています。
(例 各語種資格試験対応科目, イタリア語, 古典ギリシア語, ラテン語, アラビア語等)
- ・夏季・春季の休業期間中に集中講座を開講しています。
(夏期集中講座: 学内にて実施, 春期集中講座: 本学セミナーハウスにて合宿形式で実施)
- ・履修キャンパスの制限はなく(駿河台・和泉・生田・中野, いずれのキャンパスの開講科目も履修可), また学年に関係なく履修が可能です。

【卒業要件単位への単位認定取扱い】

学部間共通外国語科目は、全学部に共通の科目として設置されています。また、修得した単位は、学部によっては、卒業要件への算入を認めています。※学部別の単位取扱いについてはP.25参照。

【履修方法】

次ページからの「Ⅲ. 履修案内」「Ⅳ. 受講までの流れ」を確認してください。事前WEB履修登録が必要な科目があります。

【クラス定員】

学部間共通外国語では、クラス定員(めやす)を下記のように定めています。

グレードⅠ(会話): 約30名
グレードⅠ(会話以外)・資格外国語科目(英語・ドイツ語・フランス語・中国語): 約40名
グレードⅡ: 約25名
グレードⅢ: 約15名
国際理解講座, Intercultural Communication (English) Ⅰ・Ⅱ: 約20名

※担当教員の判断で多少増減する可能性があります。

【注 意】

- ・シラバス及びホームページを読んでも不明な点がある場合は、担当窓口(P.5)に問い合わせてください。
- ・原則として母国語の語種を履修することは望ましくありません。個々の事情により履修を希望する場合は、担当教員と面談・レベルチェックなどを行った後に、履修の可否を判断することがあります。